ドライブレコーダー

AN-R013

取付/取扱説明書

安全上のご注意

●安全に正しくご利用いただくため、ご使用のまえによくお読みください。
●お読みになった後はいつでも確認できる場所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告
この絵表示の記載事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注 意
この絵表示の記載事項を守らないと、障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがあります。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

作業をはじめる前に

⚠警 告

●**本製品や付属品の分解や改造を行わない…**
火災や感電、けがの原因となることがあります。
●**配線作業中は、バッテリーのマイナス側のコードをはずす…**
ショート事故による感電や、けがの原因となります。

結線の注意

⚠警 告

●**コード類は、取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないようまとめておく…**
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。
●**接続コード類の配線は高熱部を避けて行う…**
コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。
●**本製品は正しい電圧でご使用ください…**
火災の危険があり、その場合には大きな被害が発生する可能性があります。
●**エアバッグシステム装着車に接続コード類の配線をする場合は、システムの作動に影響する場所に配線しない…**
エアバッグが正常に作動しないと万一のとき、事故やけがの原因となります。

⚠注 意

●**正規の接続をする…**
誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。
●**コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する…**
コード類が車体部分との接触によりすり切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
●**車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみこまない…**
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

異常時の処置について

⚠警 告

●**故障のまま使用しない…**
故障の状態でご使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談してください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

●**異常のまま使用しない…**
万一煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起こりましたら、ただちにご使用を中止して必ずお買い上げの販売店にご相談してください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

●**ヒューズは規定容量のヒューズを使用する…**
ヒューズを交換するときは必ず表示された規定容量のヒューズをご使用してください。規定容量以上のヒューズをご使用すると火災の原因となります。

取り付け場所について

⚠警 告

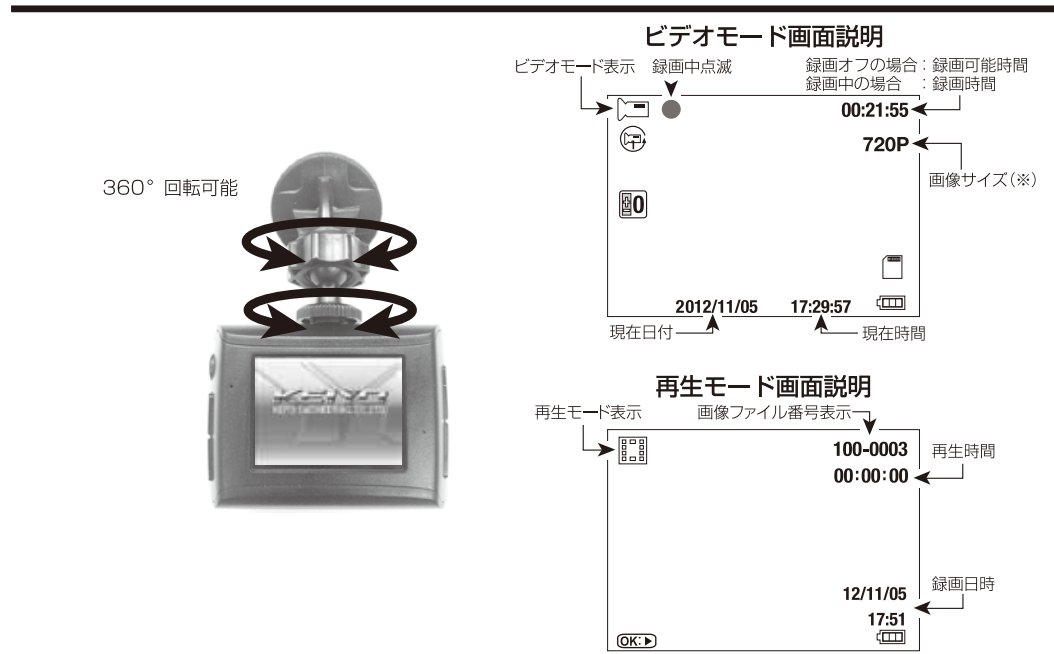
●**エアバッグ装着車に取り付ける場合は、システムの作動に影響する位置には絶対に取り付けない…**
エアバッグが正常に作動しないと、万一のとき、事故やけがの原因となります。
●**本製品を次のような場所に取り付けない…**
前方の視界を妨げる場所/シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所/同乗者に危険を及ぼす場所/エアバッグシステムの作動に影響する場所/運転操作を妨げたり、はずれたりして、けがや交通事故の原因となります。

⚠注 意

●**雨が吹き込むところなど水のかかるところや、湿気・ほこりの多いところへは取り付けない…**
本製品に水や湿気、ほこりが混入すると、発火や発煙の原因となることがあります。
●**振動の多いところなど、しっかりと固定できないところには取り付けない…**
はずれて、けがや事故の原因となることがあります。
●**直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところ、また本製品の通風穴や放熱部をふさぐ場所に取り付けない…**
本製品内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

⚠注 意

●**LED式の信号機、テールランプ、ストップランプ、蛍光灯などはLED制御の性質上明かりが点滅または消灯した状態で録画される場合があります。**
●**他の無線機やテレビ、テレビチューナー、ラジオ、パソコン、GPSなどの近くで使用すると、影響を与えたり受けたりすることがあります。**
●**ドライブレコーダーは、すべての状況において映像を録画することを保証するものではありません。また、録画された画像は事故を起こした場合の示談交渉や法的手続きにおいて参考録画として活用していただけますが、直接的証拠として保証されるものではありません。**
●**映像の未録画、録画されたデータの破損等によるあらゆる損害について、当社は一切の責任を負いません。**
●**本製品で録画した映像はプライバシーや著作権の侵害など、法や条例に抵触しないように注意してご利用下さい。本製品は本来の使用目的以外では使用しないでください。**
●**本製品は日本仕様です。海外ではご使用にならないでください。**
●**本製品の仕様は改良のため予告なしで変更することがあります。**
●**記録システムの仕様により、一部記録されない時間が発生することがあります。**

3. 機能

画面表示アイコンの説明

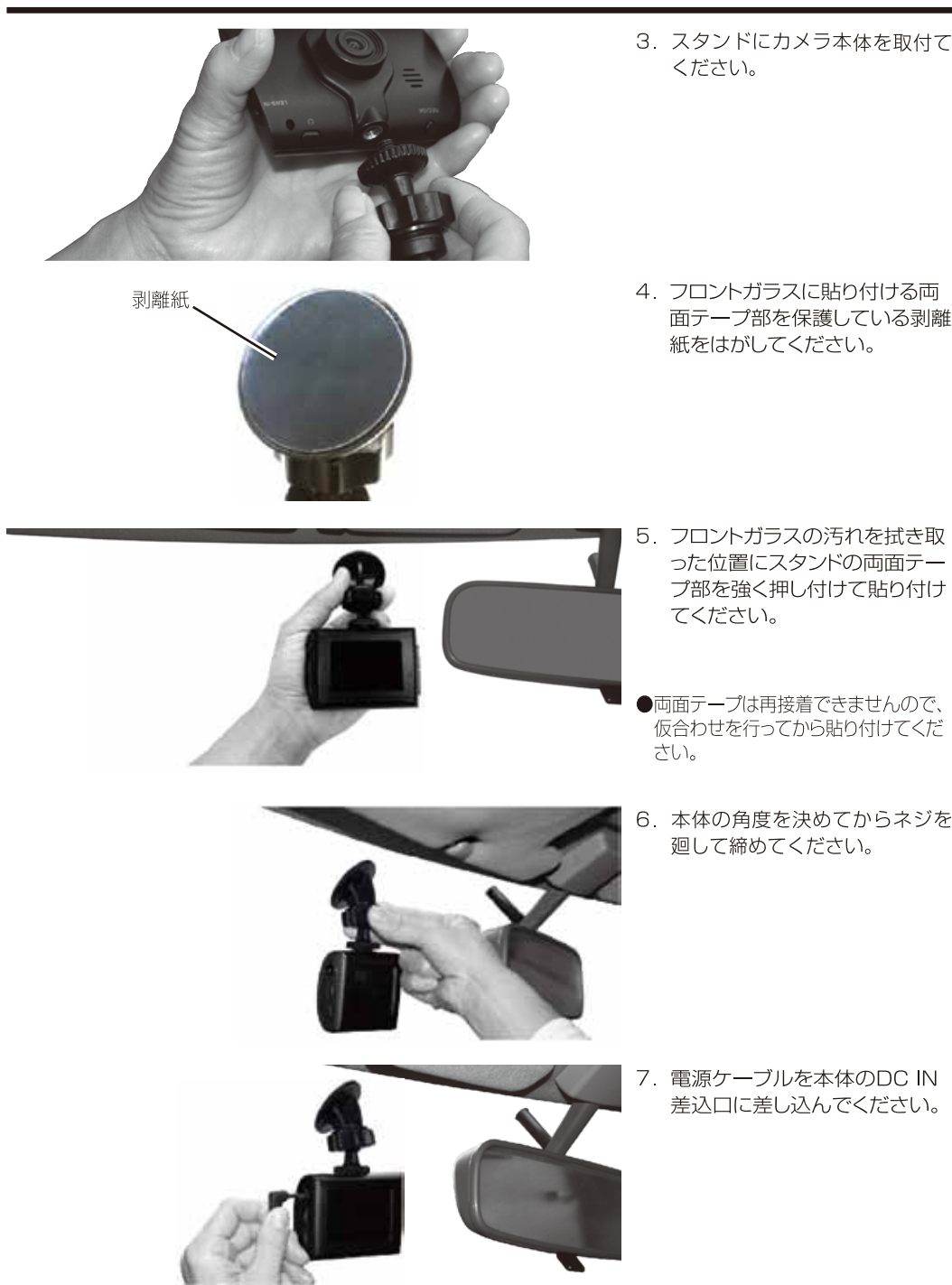
	ビデオモード		Gセンサー起動(保護録画)		録画設定(※)(数字は録画設定時間)
	電池残量あり		カード認識済		再生モード
	電池残量不足		カードなし	OK:II	REC/OKボタンの機能(押すと一時停止)
	外部電源接続		露出設定表示(※)	OK:▶	REC/OKボタンの機能(押すと再生開始)

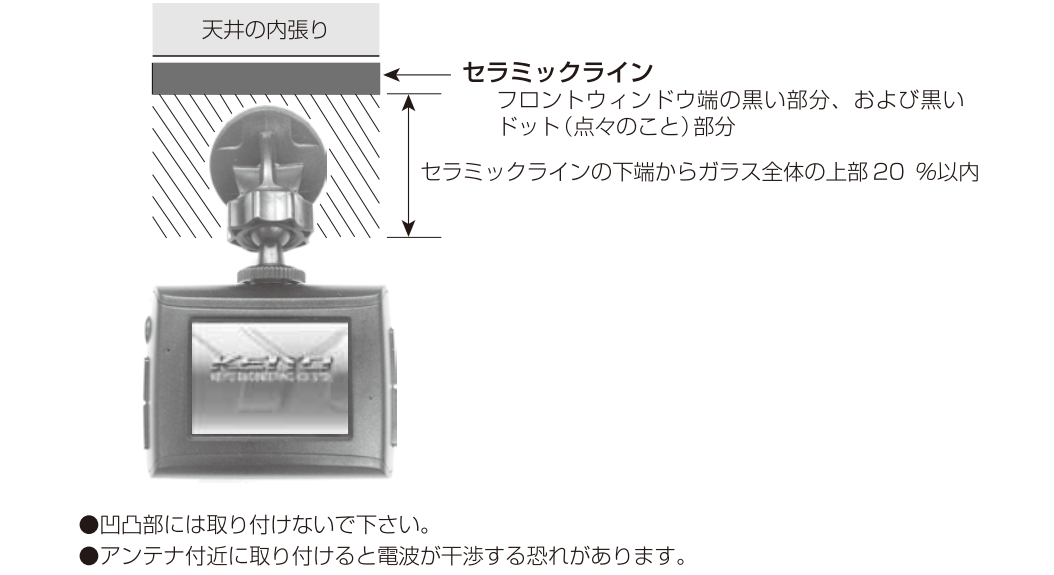
(※)のついた機能は変更できない項目です。

4. 取り付ける前に

取り付けの注意

⚠注 意

●**必ず付属の部品を指定通り使用する…**
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずにはずれたりして、事故や故障の原因となることがあります。
●**車体のボルトやナットを使用して本製品を取り付ける場合は、ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリンタンクなどの重要保安部品は絶対に使用しない…**
これらを使用すると、制動不能や故障、発火の原因となることがあります。
●**車体のビスを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける…**
ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。

4. 取り付ける前に(続き)

●製品本体は自動車のフロントガラスに取り付けてください。
●本体がルームミラーに接触していないか確認をしてください。
●運転手の視界の妨げになっていないか確認をしてください。
●保安基準に適合するようにフロントガラス全体の上部20%以内の範囲に取り付けてください。

●凹凸部には取り付けないで下さい。
●アンテナ付近に取り付けると電波が干渉する恐れがあります。

5. 自動車への取り付け方法

1. 「4. 取り付ける前に」に従い、適切な位置を決め、フロントガラスの水分、油分を完全に拭き取ってください。

2. ドライブレコーダーカメラ部を上に向けて、付属品のmicroSDカードをラベル表示が見える状態にして、本体の差込口へカチッと音がするまで確実に奥へ挿入してください。
無理に誤った方向に入れた場合、付属品のmicroSDカードや本製品の故障の原因になります。

ご使用の前に

保証範囲

・故障による損害、データ損失による損害、その他の本製品を使うことにより発生した損害に対して弊社は責を負いません。
・本製品は車の状態や車両事故等で製品が破損したり、microSDカードの問題で録画できない場合もあり、それらにより生じる損害に対して弊社は責任を負いません。
・電源を取る場合、車両によってはキーOffでも給電される場合がありますので、十分ご注意ください。万一、そのような事象が発生した場合でも弊社は責を負いません。

microSDカードの使用上の注意

⚠注 意

●定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかをご確認ください。
●安定的にお使いいただくために、2週間に1回程度、microSDカードのフォーマットを行ってください。
(パソコンでの実施を推奨)
フォーマットを行うとすべてのデータが消去されますので、大切なデータはパソコンなどにコピーしてから実施してください。
●microSDカードの分解、改造、その他加工はしないでください。
●microSDカードの装着/取外しを行う際は、取扱説明書に従い、必ず本体の電源を切り、インジケーターランプが消灯してから行ってください。
動作中にmicroSDカードの抜き差しを行ったり、逆向きに挿入すると誤動作やカードの破損、データが破損する場合があります。
●使用できるmicorSDカードはmicroSD HCカードです。
●microSDカードを濡れた手で取り扱わないでください。また、端子部分にはさわらないでください。
製品の誤動作や故障、microSDカードの破損やデータの破損、接触不良の原因となる場合があります。
●microSDカードは消耗品です。定期的に撮影画像の確認を行い、録画が正常に行われているか確認して下さい。安定して使用していただくために、6ヶ月を目安に交換されることをおすすめします。
●大切なデータはパソコンなどにコピーしてください。

microSDカードの取り扱いについて

本製品の電源が入った状態でmicroSDカードの抜き差しを行うと、録画されたファイル、又はmicroSDカードが破損してしまうなど、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合がありますので、下記手順をお守りください。

<microSDカードの抜き方>
1. 電源ボタンを押し、電源を切ります。
2. 電源コードを本機から抜きます。
3. インジケーターランプの消灯を確認します。
4. microSDカードを抜きます。

<microSDカードの挿し方>
1. 電源OFFの状態で、microSDカードを挿入します。

1. 構成部品

本体

スタンド

シガープラグ付
電源ケーブル (4 m)

取付/
取扱説明書
(保証書)

micro SDカード

SD変換アダプター

2. 各部の名称

① REC/OKボタン
② MENUボタン
③ 電源ボタン
④ MODEボタン
⑤ △(UP)ボタン
⑥ ▽(DOWN)ボタン
⑦ スピーカー
⑧ スタンド取付けネジ
⑨ リセットスイッチ (内部)
⑩ microSDカード差込口
⑪ 電源入力 (DC IN)
⑫ 内蔵マイク
⑬ インジケーター

構成は予告なく変更される場合があります。

⚠注 意

●**車両の前面ガラスにフィルム等がはられている場合、録画画質が低下します。**
●**本製品は結露のない状態でご使用ください。**
●**本製品のレンズは常に清潔な状態でご使用ください。**
レンズが汚れますと、画質が低下します。
●**本製品を長時間使用する場合、風通しの良い場所でご使用ください。**
本体の温度が上昇し、変形や故障の原因となります。
●**本製品の清掃、お手入れの際は、水、ワックスその他洗剤を本体にかけないでください。**
●**ケーブルは動かないように固定し、コネクタにしっかり挿入してください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。**

5. 自動車への取り付け方法(続き)

3. スタンドにカメラ本体を取付てください。

4. フロントガラスに貼り付ける両面テープ部を保護している剥離紙をはがしてください。

5. フロントガラスの汚れを拭き取った位置にスタンドの両面テープ部を強く押し付けて貼り付けてください。

●両面テープは再接着できませんので、仮合わせを行ってから貼り付けてください。

6. 本体の角度を決めてからネジを廻して締めてください。

7. 電源ケーブルを本体のDC IN差込口に差し込んでください。

8. 本体に接続した電源ケーブルが視界の妨げにならない様に、フロントガラスの内張りに収納して取り付けてください

●スタンドがしかっり貼り付けているかを必ず確認して下さい。

9. シガープラグを自動車側のシガーソケット口へ挿入してください。

●シガープラグがしっかりと挿入され、本体に電力供給されているか確認してください。

6. 配線図

●ケーブルは市販の配線止めなどを使用し、運転時や視界の妨げにならない様に固定してください。

7. 使用方法

電源コードのシガープラグを自動車側のシガーソケット口に挿入し、自動車のＡＣＣ電源をＯＮ、またはエンジンキーをスタートさせてください。インジケーターが点灯し、録画を開始します。
常時録画となるため、録画を停止させたい場合は電源ケーブルを取り外すか、REC/OK ボタンを長押ししてください。

	ビデオモード	再生モード	設定モード
REC/OK ボタン	録画の開始・停止	再生の開始・停止	項目の選択・確定
MENU ボタン	メニュー画面の表示 / 非表示 １回目：ビデオモード設定項目 ２回目：設定モード項目	メニュー画面の表示 / 非表示 １回目：再生モード設定項目 ２回目：設定モード項目	設定モードの終了
MODE ボタン	再生モードに切り替え 録画中：ファイル保護の設定	ビデオモードに切り替え	ビデオ・再生モードに切り替え
△(UP) ボタン		映像ファイルの選択、巻戻し	項目の選択と数値の UP
▽(DOWN) ボタン		映像ファイルの選択、早送り	項目の選択と数値の DOWN

●日付設定
録画停止状態でMENUボタンを2回押し、設定モードに切り替える。
▽(DOWN)ボタンを押し、日付/時間を選択してREC/OKボタンを押す。
△(UP)ボタン、▽(DOWN)ボタンで日付/時間を合わせる (MODE/MENUボタンで設定項目を選びます)。
日付の入力が終了したら、REC/OKボタンを押して終了します。

●ファイルの再生
録画停止状態でMODEボタンを押し、再生モードに切り替える。
△(UP)ボタン、▽(DOWN)ボタンで再生する画像ファイルを選択し、REC/OKボタンで再生・停止を行います。
再生中に△(UP)ボタン、▽(DOWN)ボタンを押すと、巻戻し、早送りを行うことができます。

●ファイルの保護
ビデオモードで録画中、Gセンサーが衝撃を感知すると、そのファイルは上書きされない様に保護されます。
保護されたファイルが作成された時間分、上書き録画時間は短くなります。
MODEボタンを押すと同様に、ファイルは上書きされない様に保護されます。
記録時間設定分(1分)録画をしたら、次の録画ファイルは自動的に録画保護解除されます。

●本体のリセット
インジケーターランプ点灯中に本体前面のリセット穴に細い針金等を差し込み、内側のリセットスイッチを押す。

●microSDカードのフォーマット
microSDカードのフォーマットを本機で行う場合、設定モードのフォーマット項目から実施してください。
詳細は、10. メニュー画面の設定にあります手順にてフォーマットを実施してください。

使用時について

⚠ 警 告

●運転中に操作をしない
画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動差の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり、交通事故の原因となります。操作は必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
●走行中にモニターを見ない
運転者がモニターを見るときは必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にモニターを見ると前方不注意となり、交通事故の原因となります。
●車両運転前に、本製品の取付状態、動作状態を確認して下さい。

⚠ 注 意

●安定的にお使いいただくために、2週間に1回程度、microSDカードのフォーマットを行ってください。（パソコンでの実施を推奨）
フォーマットを行うとすべてのデータが消去されますので、大切なデータはパソコンなどにコピーしてから実施してください。
●microSDカードは消耗品です。定期的に撮影画像の確認を行い、録画が正常に行われているか確認して下さい。安定して使用していただくために、6ヶ月を目安に交換されることをおすすめします。

8. パソコンで映像を見る場合

1）画像再生ソフト（Media Player）を搭載したパソコンとご使用のSDカード規格に対応したSDカードリーダーライターをご用意してください。
※ご使用のSDカード規格に対応したカードスロットを備えたパソコンの場合は、これらの準備は必要ありません。

2）SDカードリーダーライターをMedia Playerがインストールされているパソコンに接続する。

3）micro SDカードを付属のSD変換アダプターに押し込みSDカードをSDカードリーダーライターに挿入する。
※SDカードリーダーライターの種類で、micro SDカードをそのまま押し込めるタイプもあります。

9. メニュー画面

ビデオモード、または再生モード画面時に MENU ボタンを１回押すと、各モードのメニュー画面に変わります。各モードのメニュー画面表示中にさらに MENU ボタンを１回押すと、設定モード画面に変わります。
メニュー画面が表示されている時は、映像の録画は行われません。

MENU ボタンを押すと、ビデオモードのメニュー画面を表示

MENU ボタンを押すと、再生モードのメニュー画面を表示

10. メニュー画面の設定

各画面での操作方法
△(UP) ボタンまたは▽(DOWN) ボタンで選択し、REC/OK ボタンで決定します。
メニューから抜ける、または取り消す場合は MENU ボタンを押してください。

① REC/OK ボタン・・・・項目を決定します
② MENU ボタン・・・・・メニューを終了します
③ MODE ボタン・・・・・モードを切り替えます
④ △(UP) ボタン・・・・・項目を選択します
⑤ ▽(DOWN) ボタン・・・ 項目を選択します

Ⅰ.【ビデオモード】

（1）音声

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで音声を選択し、REC/OK ボタンを押します。

音声を録音するかを設定します。
「オン」にすると、音声を録音します。

（2）日付表示

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで日付表示を選択し、REC/OK ボタンを押します。

日付の表示設定をします。

（3）Gセンサー

Gセンサー
音声
日付表示
Gセンサー
オフ
2G
4G
8G

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで G センサーを選択し、REC/OK ボタンを押します。

G センサーの感度を設定します。

●Gセンサーにより保護されたファイルが作成された時間分、上書き録画時間は短くなります。

Ⅱ.【再生モード】

（1）消去

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで選択し、REC/OK ボタンを押します。

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで確認を選択し、REC/OK ボタンを押すと現在のファイルを削除します。

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで確認を選択し、REC/OK ボタンを押すとすべてののファイルを削除します。

（2）保護

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで保護を選択し、REC/OK ボタンを押します。

ファイルの保護・解除の設定をします。

現在のファイル保護を外す：現在選択されているファイルの保護を外します。
全てのファイル保護：記録されているファイル全て保護します。
全ての保護ファイル解除：保護されている全てのファイルを解除します。

10. メニュー画面の設定（続き）

Ⅲ.【設定モード】

（1）日付／時刻

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで日付 / 時刻を選択し、REC/OK ボタンを押す。

日時の設定をします。
MODE/MENU ボタンで年・月・日・時・分・秒・表示項目を切り替えます。
△(UP)/▽(DOWN) ボタンで数値の変更を行います。

（2）オートパワーOFF

オートパワーOFF
オフ
1分
3分
10分

△(UP)/▽(DOWN) ボタンでオートパワーオフを選択し、REC/OK ボタンを押す。

録画停止中、自動的に電源を OFF にするまでの時間を設定をします。

（3）周波数の切替

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで周波数切り替えを選択し、REC/OK ボタンを押す。

明滅の頻度の周波数を切り替えます。
ご使用になる地域の電源周波数の設定をします。

（4）スクリーンセーバー

スクリーンセーバー
オフ
3分
5分
10分

△(UP)/▽(DOWN) ボタンでスクリーンセーバーを選択し、REC/OK ボタンを押す。

スクリーンセーバーの設定をします。
設定した時間の間、ボタン操作が無い場合画面が消えます。

（5）フォーマット

△(UP)/▽(DOWN) ボタンでフォーマットを選択し、REC/OK ボタンを押す。

SD カードを選択し、REC/OK ボタンを押すとフォーマットを確認画面を表示します。

確認を選択し、REC/OK ボタンを押すとフォーマットを開始します。

（6）初期値に戻す

デフォルト設定
フォーマット
初期値に戻す
バージョン

デフォルト設定
メニュー設定を初期値に戻す
キャンセル
確認

△(UP)/▽(DOWN) ボタンで初期値に戻すを選択し、REC/OK ボタンを押す。

確認を選択し、REC/OK ボタンを押すと設定を初期値に戻します。

（7）バージョン

バージョン
フォーマット
初期値に戻す
バージョン

△(UP)/▽(DOWN) ボタンでバージョンを選択し、REC/OK ボタンを押す。

バージョン情報を表示します。

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	対　応
microSD カードを認識しない	microSD カードが正しく装着されていない	microSD カードを一度抜き、向きを確認して再度装着してください。
電源が入らない	電源ケーブルが正しく接続されていない シガープラグ内のヒューズが切れている	電源ケーブルの挿し直しを行ってください。 規定アンペア (A) のヒューズと交換してください。
MENU ボタンが効かない	録画中、または再生中	REC/OK ボタンを押して録画、または再生を止めてから操作を行ってください。
ボタン操作が効かない	本体の一時的な動作エラー	本体のリセットを行ってください。
「メモリーエラー」と表示される	microSD カードの故障	パソコンで microSD カードのフォーマットを行うか、新しい microSD カードに交換してください。

症状が改善しない場合、弊社サービス窓口まで問い合わせをお願いいたします。

主な仕様

項目		仕様
共　通	液晶モニター	2.4 型(アスペクト比 4：3)
	カメラ	130 万画素 CMOSセンサー
	レンズ	水平画角 約110度　垂直画角 約80度
	メモリーカード	microSDカード（4～32GB、CLASS 10対応） microSDカード 4GB 同梱
	マイク・スピーカー	あり
	内蔵電池	リチウムポリマー電池（3.7 V　400mAh）
	本体動作電源電圧	5 V（付属電源ケーブルより電源供給）
	画像サイズ	720p
ドライブレコーダーモード	記録方式	AVI
	フレームレート	30fps
	ホワイトバランス	オート
	露出	オート
	録画時間(1ファイル)	1分
	Gセンサー	OFF / 2G / 4G / 8G

■ 録画時間

画像録画時間は使用するmicro SDカードによって異なります。また、撮影条件によっても増減します。

録画可能時間（推定）

容　量	録画時間
4 GB	0.4 時間
8 GB	0.8 時間
16 GB	1.6 時間
32 GB	3.2 時間

■ その他機能

●映像ファイルの再生機能

KEIYO
株式会社 慶洋エンジニアリング
〒105-0004 東京都港区新橋6-13-1 第3長谷川ビル
TEL：03-3431-8194（サービスセンター）
受付時間 月曜日～金曜日
10：00～12：00　13：00～16：00
（土・日、祝祭日、年末年始を除く）